

「さくらねこ無料不妊手術」 宮崎市に感謝状 宮崎県

宮崎ニュースUMK 2022/03/17 19:54

いいね コメント



© 宮崎ニュースUMK

殺処分ゼロを目指します。不幸な猫を生まないために野良猫の不妊手術に取り組む団体が宮崎市に感謝状を送りました。

宮崎市の清山市長に感謝状を渡したのは、全国で野良猫の不妊手術に取り組む「どうぶつ基金」のメンバーです。

宮崎市は、2021年に どうぶつ基金に登録する全国約350の自治体で最も多い700件の不妊手術を行いました。

この団体が行う「さくらねこ無料不妊手術」とは、地域で野良猫の世話をする人からの情報を受け市やボランティアが不妊手術が必要なネコの数を集計。団体から手術チケットが発行され手術が行われるというものです。

手術を受けたネコの耳は桜の花びら型にカットされます。

(公財どうぶつ基金・佐上邦久理事長)

「精力的にやっていただけボランティアさんがいるというのが、日本一さくらねこの不妊手術をした市になった要因だと思います。サクラ猫と市民が共生できる、そんな社会が理想だと思います。」

どうぶつ基金では、去年1年間で全国で5万匹ほどに不妊手術を行っていますが、まだまだ足りていないということで、今後は各自治体の協力を受けて殺処分ゼロを目指す取り組みを広げていきたいとしています。